

質問に対する回答について

工事名) 東北自動車道 栗原インターチェンジ工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	<p>(割掛対象表参考内訳書 工事用車両泥落とし装置費 A 及び B)</p> <p>割掛対象表参考内訳書 工事用車両泥落とし装置では同じ乾式・全輪型でもかさ上げ高さの違いにより仕様が異なります。当工事の泥落とし装置選定に関して、必要なかさ上げ高さの決まりはあるでしょうか。ご教示をお願いいたします。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書に関する質問は受付けておりません。</p>
2	<p>(割掛対象表参考内訳書 足場工費 A, B, C)</p> <p>割掛対象表参考内訳書 足場工費 A, B, C では各足場の存置期間について記載がありません。標準的な足場の存置期間をお考えでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書に関する質問は受付けておりません。</p>
3	<p>(2 - (6) 構造物掘削 特殊部 C 鋼矢板の仕様について)</p> <p>設計図面 (函渠工) 69/70 に鋼矢板 IV 型と図示あり、一方特記仕様書 P20 では鋼矢板 III 型と記載されています。鋼矢板 IV 型を正と考えてよろしいでしょうか。鋼矢板の仕様について、ご教示願います。</p>	<p>令和5年1月19日掲載回答書の番号2回答の通りです。</p>
4	<p>(4 - (14) コンクリートブロック積工 コンクリートブロック積み (練) 控 35 cm 材料仕様について)</p> <p>コンクリート積みブロックの仕様は「滑面」と考えてよろしいでしょうか。もしくは「粗面」と考えるべきでしょうか。</p> <p>コンクリートブロックの材料仕様について、ご教示願います。</p>	<p>コンクリート積みブロックの材料仕様は「滑面」になります。</p> <p>なお、交付図書の一部に不備がありましたので訂正致します。</p> <p>(1月26日掲載予定)</p>

5	<p>(特 - ( 3)仮設落石防護柵 賃料 A 購入品について)</p> <p>特記仕様書 P30 26-22-3 材料においてリース品の記載がありますが、仮設落石防護柵で使用するツナギ材およびボルト類はリース品がないため、購入品と考えてよろしいでしょうか。また購入品と考える場合、どの単価項目で計上したらよろしいでしょうか。購入品について、ご教示願います。</p>	<p>支柱 (H-200×200・ガイドポスト)、敷桁、壁材、固定金具類 (固定金具、CSP-350用)、覆工板はリース材とし、リース材を除く材料費については、「仮設落石防護柵 設置」に含まれます。</p> <p>なお、交付図書の一部に不備がありましたので訂正致します。</p> <p>(1月26日掲載予定)</p>
6	<p>(土配に関する資料について)</p> <p>貸与いただいた資料に土配に関する資料がございません。土配に関する資料を公開していただくことは可能でしょうか。土配に関する資料について、ご教示願います。</p>	<p>貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上してください。</p>
7	<p>図番 22/27 では、P1-1 : L=7000、P1-2 : L=10590、P2 : L=8500 となっていますが、図番 23/27 の鉄筋表では P1-1 : L=6500、P1-2 : L=11500、P2 : L=7500 となっています。また、図番 24/27 では、P1-1 : L=6500、図番 25/27 の鉄筋表では P1-1 : L=6500 となっています。どちらの値が正しいのでしょうか。</p>	<p>鉄筋表の誤りとなります。正しくは以下の通りとなります。</p> <p>[A1 橋台]</p> <p>P1-1 : 7000mm P1-2 : 10590mm P2 : 8500mm</p> <p>[A2 橋台]</p> <p>P1-1 : 6500mm</p> <p>なお、交付図書の一部に不備がありましたので訂正致します。</p> <p>(1月26日掲載予定)</p>
8	<p>契約工種にコンクリート Y1-1 の項目がありませんが、基礎杭の項目に含まれると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>土木共通仕様書7-2「基礎杭」に記載の通りです。</p>
9	<p>集水ますに関して、De<sup>^</sup>(G)の詳細図の提示をお願いいたします。グレーチングの詳細をご教授願います。</p>	<p>設計図及び用排水構造物標準設計図集に示す通りとなります。</p>